

平成28年度「高校生社会参加促進事業」の取組概要

番号	24	学校名	榛生昇陽高等学校
----	----	-----	----------

1. 取組名

「地元の幼稚園・保育園との交流事業」

2. 活動内容

主に1年生・2年生が、榛生昇陽高等学校付近にある幼稚園・保育園へ実習やボランティアを行うため訪問させていただいている。生徒たちは、「レクリエーション学」や「ボランティア学」「発達と保育」という、コース独自の科目で学習した内容を活用して園児と触れ合う。運動会や文化祭、また園児を本校に招待するなど、多くの機会を通じて生徒たちは自身の見識を広げていっている。この活動は、実習先、ボランティア先である幼稚園・保育園からも賞賛されており、「榛生生がいないと、こちらの行事が成立しない」という声が聞こえるほどである。生徒たちも「園児と触れ合うことが楽しい」「自分の将来に役立つ経験になる」など、この取組に対し積極的な発言を残している。園児への教育活動を高校生が行うことは、地元が一丸となっていく貴重な経験の1つであり、今日、地域をはじめ各方面から本校に様々な依頼が流れ込んでいる。



3. 成果と課題

地域に根付く学校として徐々にであるが、関係者に周知されている。イベントがある際、本校へのボランティア依頼が数多く寄せられてくるようになってきた。しかし、教員の人員不足やイベント過多など諸問題があり、地域すべてのニーズに応えられていない現状がある。この問題を解決するためには、参加イベントの精選や地域の人々とのより一層の協働関係の構築が必要となっている。